

8 研究指導プロセス概要

国際英語学専攻／英米文化学専攻【修士課程】

時期	項目	内容・目的等	
入学前 (入学試験時)	指導教員決定	<ul style="list-style-type: none"> ●面接試験[試験官：研究科教員全員]により、研究希望領域および研究計画案を確認 ●研究計画案と指導教員研究領域とのマッチング確認 ●研究科委員会にて入学試験可否と指導教員決定 	
1 年 次	4月上旬 【9月中旬】	研究科主催ガイダンス 個別履修指導・相談	<ul style="list-style-type: none"> ●大学院での学修に関する基本的事項の説明【1時間程度】 ●上記ガイダンスの後、指導教員からの個別履修指導・相談 ※履修登録および変更には、指導教員の承認が必須 ●研究活動に向けた参考文献・資料等の確認と紹介
	(1～2年次) 指導教員の「特殊演習（演習科目）」 科目を履修	<ul style="list-style-type: none"> ●修士課程2年間にわたり、指導教員の「特殊演習（演習科目）」を履修 ・指導教員の下で研究活動進行 ・修士論文の執筆方法等の確認 なお、指導教員の研究指導は、学生の状況により、演習科目以外の時間でも随時行われる	
	11月上旬	「修士論文報告会」参加	<ul style="list-style-type: none"> ●修士課程2年次生による報告会に参加（発言・質問可） ・自身の研究活動の参考にする ・自身が2年次に行うことを具体的にイメージする ・他者の研究内容・方法・成果を知り、知識や考えを深める
	11月～12月 【6月～7月】	修士論文テーマ決定	<ul style="list-style-type: none"> ●修士論文テーマを決定し、指導教員に報告 (この時期に未決定の場合は、遅くとも3月末まで〈秋入学の場合は9月末まで〉に決定する)
	4月上旬	研究科履修指導・相談 個別履修指導・相談	1年次と同様、変更点を中心に説明【1時間程度】 <ul style="list-style-type: none"> ●上記ガイダンスの後、指導教員からの個別履修指導・相談 ※履修登録および変更には、指導教員の承認が必須 ●修士論文テーマ確認〈秋入学の場合は9月中旬〉 ●研究の進捗状況確認（課程修了に向けたスケジュールの確認）〈秋入学の場合は9月中旬〉
2 年 次	11月中旬 【5月中旬】	修士論文報告会	<ul style="list-style-type: none"> ●作成段階の修士論文の発表および質疑応答 ・参加者：研究科教員・修士課程学生 ・プレゼンテーション（20分）：修士論文の概要および疑問点等 ・質疑応答（15分程度）：教員および参加者から改善点の指摘を受ける
	12月～1月上旬 【5月～6月上旬】	修士論文加筆・修正⇒完成へ	<ul style="list-style-type: none"> ●修士論文報告会において指摘された要改善点の加筆・修正 ●論文原稿の完成 ●指導教員による論文原稿の確認
	1月中旬 【6月中旬】	修士論文提出	●定められた期間内に、修士論文および学位申請書類を大学院事務課に提出
	1月中旬 【6月下旬】	修士論文公示	●定められた期間に、修士論文を研究科長室にて公示
	2月上旬 【7月上旬】	最終審査	<ul style="list-style-type: none"> ●論文審査および最終試験ならびに学力確認の実施 ・審査員および試験官：主査1名・副査2名 ・最終試験は口頭試問により実施（40分程の質疑応答） ・専攻内学位審査委員会での評価は全員の合議により決定
	2月上旬 【7月下旬】	可否決定	<ul style="list-style-type: none"> ●学位審査委員会が審査結果報告を作成し、国際英語学研究科委員会に提出 ●国際英語学研究科委員会が報告に基づき審議し、可否を決定

※上記は予定であり、内容及び時期を変更する場合がある

※【 】内は秋入学の場合のスケジュールを示す